



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和4年12月6日

「遠く」と「TALK」

11月30日(水)に、後閑小学校の3、4年生と笠岡市の六島小学校の3年生(1名)でオンラインによる交流をしました。

どちらの学校も今年度、総合的な学習の時間に学習していることを紹介しました。後閑小学校は、「もっと知り隊! マイタウン後閑 episode2」というテーマでこれまで調べてきた後閑の地域を中心とした玉野の魅力を紹介しました。六島小学校は、3年生が1名しかしかいない学校ということでしたが、「灯台と水仙の島」という美しい島の魅力を写真たっぷりで紹介してくださいました。六島小の3年生は、島の「こども観光大使」に任命されているそうです。

後閑小学校からは、「高心の墓」「サイクリングロードから見える美しい海」「幻の大藪みかん」「吉浦海岸から坊主島に続くエンジェルロード」「温玉めし」などを紹介しました。六島小のお友達から、「玉野に行ってみたい!」という感想をいただき、子どもたちもうれしそうでした。最後には、オンラインで記念写真を撮りました。

今回は、岡山県の事業で取り組んだ「遠くとTALK」でしたが、ICTを活用していろいろな学校や地域などつながって学習を広げていくことができる可能性を感じた時間にもなりました。



【玉野の魅力を紹介中】



【水仙の折り紙をいただきました】